

— 日本医師会生涯教育講座 —

第3回母体保護法指定医師研修会(旭川会場)開催のお知らせ

北海道医師会母体保護法指定医師取扱規程および細則の一部改正(平成26年6月15日一部改正、平成26年12月1日施行)により、母体保護法指定医師の指定要件として新たに「母体保護法指定医師研修会」が位置づけられました。

新規および2年毎の更新を申請される際には、本研修会の受講証明書(参加証)の提出が必要となります。また、本研修会では、日本産婦人科医会研修参加証(シール)が交付されますので是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

1. 日 時 平成29年10月28日(土) 16:00~18:00
2. 場 所 旭川トーヨーホテル(旭川市7条通7丁目32-12 TEL 0166-22-7575)
3. 主 催 北海道医師会、北海道産婦人科医会
4. 取得単位 日本産科婦人科学会10単位、日本産婦人科医会研修参加証(シール)、日本専門医機構1単位、日本医師会生涯教育講座1.5単位[カリキュラムコード3、6、7]
5. 受講証明書 北海道医師会長名の受講証明書(参加証)
6. プログラム(予定)
 - テーマ「指定医に必要な生命倫理・母体保護法・医療安全について」
 - 16:00-16:05 開会・挨拶
 - 16:05-16:40 講義「生命倫理に関するもの」
講師：市立稚内こまどり病院院長 川村 光弘
 - 16:40-17:15 講義「母体保護法の趣旨と適正な運用に関するもの」
講師：JA北海道厚生連遠軽厚生病院産婦人科主任部長 石川 雅嗣
 - 17:15-17:50 講義「医療安全・救急処置に関するもの」
講師：旭川赤十字病院産婦人科部長 玉手 健一
 - 17:50-18:00 質疑応答および参加証の配付
 - 18:00 閉 会
7. 受講対象 医師
8. 受講料 北海道医師会会員—無料、北海道医師会非会員—10,800円(税込)
9. 受講申込 裏面申込書に必要事項をご記入の上、10月19日(木)までにお申込みください。
10. 受講定員 30名
(定員になり次第締め切らせていただきます。なお、申込み多数の場合は、当該地区周辺の方を優先させていただきます。)
11. 受講通知 送付いたしませんので、直接会場にお越しください。
(定員を超えた場合のみ、別途ご連絡いたします。)
12. 託児室 託児を希望される方は裏面申込書にご記載願います。なお、10月13日(金)までにお申込みのない場合は設置いたしませんので予めご了承ください。
13. 申込み・問合せ先
〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目 北海道医師会 総務課
TEL 011-231-1433 FAX 011-221-5070 E-mail soumu@m.douji.jp

<今後の予定> ※北海道医報附録にて改めてご案内申し上げます。

第4回(札幌市) 平成30年2月25日(日) 10:00

北海道医師会 総務課 行

FAX 011-221-5070 E-mail soumu@m.doui.jp

第3回母体保護法指定医師研修会受講申込書 (旭川会場)

医籍登録番号						
ふりがな						
氏名						
所属施設名						
所属施設所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> TEL (<input type="text"/>) <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/>					
郡市医師会	該当に○印をお付けください。 <input type="checkbox"/> 会 員 ・ <input type="checkbox"/> 非会員 ↓ (<input type="text"/> 医師会)					
北海道医師会	該当に○印をお付けください。 <input type="checkbox"/> 会 員 ・ <input type="checkbox"/> 非会員					
母体保護法指定医師	該当に○印をお付けください。 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 ↓ 今後、新規申請をされる予定 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無					
託児室の利用	利用人数	お子さまの年齢 (○才○ヶ月) ・ 性別				
	名					

※申込書に記載いただいた個人情報は、原則として本研修会関係者（担当役職員、講師等）でのみ使用し、それ以外には利用いたしません。